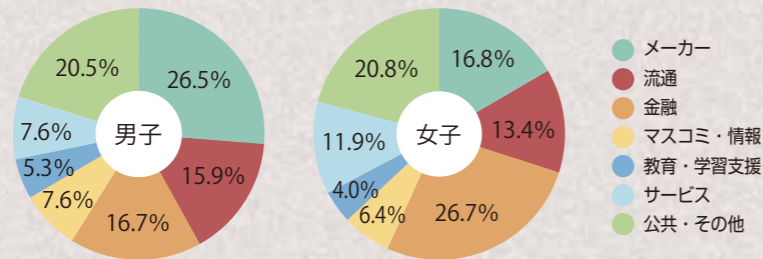


就職に強い社会学部

企業は、エントリーシート(志望動機や自己分析などを書いたもの)と面接によって学生を選抜します。社会問題への関心が高く、少数教育によって「読む・書く・話す」能力を鍛えられた社会学部出身者は、就職活動でもその能力を遺憾なく発揮しています。また、社会福祉、公務員、銀行・生命保険といった公共性の高い分野で強みを発揮している点の特徴といえますが、自らの関心に合わせて専門的な知識や能力を身につける努力さえすれば、さまざまな分野への道が開かれているといえます。2009年度社会学部卒業生の就職内定率(内定者数/就職希望者数)は96.3%でした。



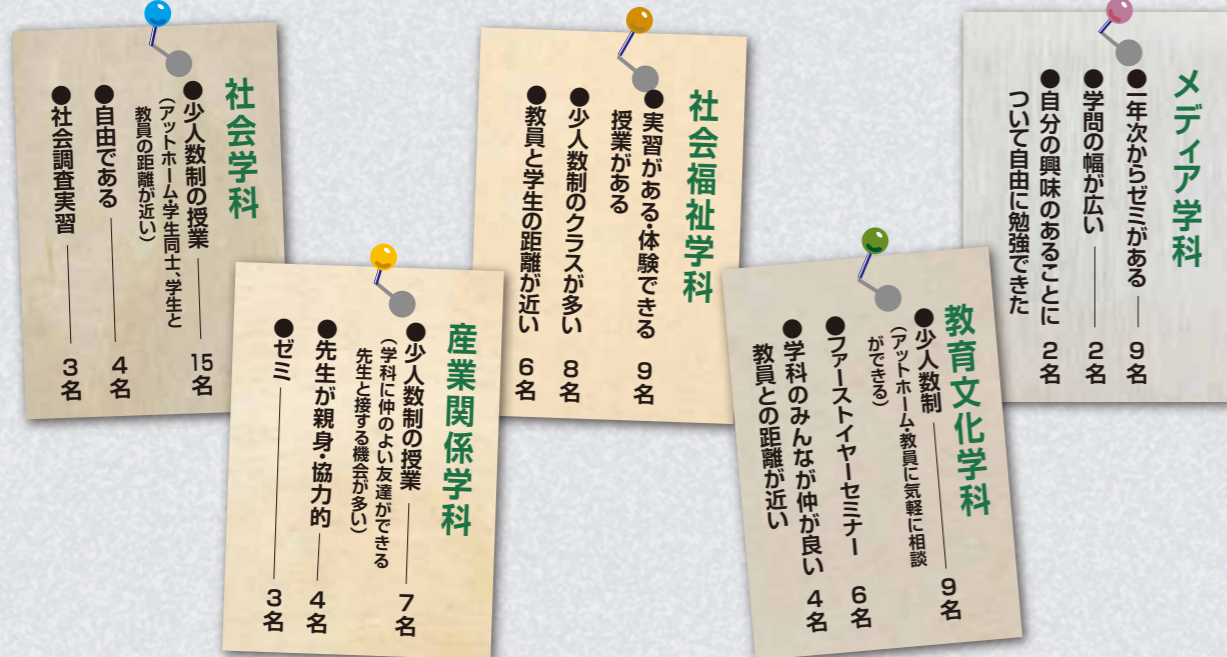
100人の先輩にインタビュー!

3年生にとって就職活動は大きな課題ですが、いろいろな情報があふれている半面、何から始めて、どうすればいいのかわからないことがあります。そこで社会学科「社会調査実習Ⅰ-5」のクラスに参加している3年生11名が、就活を終えた(あるいは真っ最中の)4年生や社会人の先輩100人に、就活に関する疑問をぶつけてみました。(2009年実施)

結果は <http://ssgp.doshisha.ac.jp/report/09.php>

学生が思う、社会学部各学科の特長は?

社会学部で毎年実施している、卒業生アンケートの結果から抜き出してみました。



2010年実施「第2回卒業生アンケート」より

学生が互いを啓発しあえる教育

社会学部

<http://ss.doshisha.ac.jp/>

